

臨時特別号

山代小学校 PTA 会長
松田 小百合

選択肢があることのありがたさ

みなさんこんにちは。今回は私が小学校の授業を見て感じたことをお話しします。

この間授業参観がありましたが、みなさんお子様の授業を見てどうでしたか？私は机に座って、黒板をみて、それを写して、たまに当てられることにおびえながら（笑）過ごす授業を受けました。立ち歩くことは×。私語も×。思春期のときはお腹がグーグーなりそうで、その時は授業どころでなく、いかに音をごまかすかに集中していました。

でも今は、目的（問題）が与えられて、それを解決（回答）するために様々な方法を選べます。一人でじっくり派、みんなで考えたい派。教室抜け出してやりたい派。先生に聞きたい派。うらやましい！って思います。私も今職場の同僚と TOEIC を定期的に受験していて一緒に勉強していますが、みんなそれぞれやり方が違います。私は参考書を「読む」のが苦手（嫌い）だけど、Youtube とかで対策を見たり、スマホでさくっと問題をやりまくる方が合っていて、それがスコアをあげる最短であると感じています。でも相棒はひたすらにノートに知らない単語を書いて覚える派です。私はじっとできないタイプなので座ってじっくりは集中力が持ちません、人それぞれ違うんですよね。選択肢がある環境で、自分にとってどれが一番最適かを考えられるのってうらやましいです。

子供たちはまさに自分で自分に合ったやり方を「選択」する時代にいます。私たちの「みんな一緒に」時代とは真逆です。この違いをしっかりと見極めて理解していき、時にはじっと耐えて彼らの選択を尊重する姿勢も大切かもしれませんね。この教育改革は現場だけではなく、子供たちに一番近い私たち家族も変化を知り、一番子どもたちを理解している大人として、いい環境づくりができたらいいですね！

おすすめの本を紹介します

本大会で講演予定の工藤勇一さんが執筆された本第2弾です。自分の教育に対する常識が打ち破られて、こんな考えを持っていいんだ！とウキウキする本でした。

分科会案内

【日 時】令和7年 8月22日(金)午後
8月23日(土)

【会 場】加賀市文化会館
【基調講演】 前加賀市教育長 島谷千春氏
教育アドバイザー 工藤勇一氏

8/22(金)に、講演者の2名の方と加賀市松本教育長、そして松田でのパネルディスカッションも予定しております！ぜひ応援に来てください！